

「亡国政治」と国民との矛盾ますます激化

第2次安倍政権発足後の世論調査に見る

■支持率は上がったが…

支持 読売64(+13) 日経60(+11) 産経55.7(+3.9) 共同54.9(+5.1) 朝日47(+5) 毎日47(0)
 不支持 29(-12) 26(-10) 30.3(-6) 29.0(-10.1) 30(-5) 32(-2)

■要因は女性閣僚の起用などで目先を変えたこと

女性閣僚の増員を評価 読売67 日経58 毎日59 朝日55
 評価しない 25 23 30 28

読売、日経、共同、毎日は5日付、朝日、産経は8日付

■支持率アップは不安定「これからも支持とは限らない」が56%（「朝日」調査）

これからも安倍内閣への支持を続けるか 続ける40 続けるとは限らない56
 これからも安倍内閣を支持しない これからもしない57 支持するかもしれない37

■「安倍支持」を支えてきた経済対策—「評価せず」が増加し過半数に（「産経」調査）

安倍政権の景気・経済対策 評価する41 評価しない50.2(8月調査より増える)＝「産経」
 安倍内閣のもとで景気回復を実感しているか 実感している20 実感していない76＝「読売」
 安倍首相の経済政策が賃金・雇用の増加に結び付くと思うか 結びつく28 そうは思わない53＝「朝日」

■政治の中身に批判広がる 消費税10%は反対7割（「読売」調査）

		読売	日経	産経	共同	毎日	朝日
消費税10%	賛成	25	29(-1)	32.1	27.5(-5.4)	25	24
	反対	72	64(+1)	65.4	68.2(+3.8)	68	69
原発再稼働	賛成					33	25
	反対					57	57

集団的自衛権行使 「読売」の設問は「限定的活用」だが「評価せず」が多数 評価43 評価しない48

■「第三極」凋落 政党支持率＝維新1% 次世代、みんな、結いはいずれも0%（「朝日」）

維新、みんな1% 次世代、結い0%（「読売」）

「どの問題でも安倍政権と国民との矛盾が激化し、大局的に見れば、安倍政権の側が一步一步追い詰められていくという劇的情勢」「安倍『亡国政治』に対して、大攻勢をかけるべき歴史的情勢に、いま私たちは立っているということをしっかり自覚して、今年後半から来年にかけてがんばりぬく必要があります」（全国府県委員長会議・志位委員長発言）

近畿の中間地方選挙 日本共産党は3市1町1村で議席増、占有率が前進

近畿では今年、9月までに34の中間地方選挙（大阪5、兵庫5、京都8、滋賀2、奈良4、和歌山10。うち補選10）が行われ、共産党は72人が立候補し、60人が当選、前回議席を1議席上回りました。3市（兵庫・洲本市、京都・宮津市、和歌山市）と1町（和歌山・九度山町）1村（奈良・東吉野村）で議席増、和歌山市（定数2）は補選で勝利、九度山町、東吉野村で空白克服しました。議席占有率は1.01%前進（定数28減）、得票は参院比例比116.6%、衆院比例比158.3%でした。一方、兵庫・たつの市で空白となるなど1市、2町で後退しました。他党議席は自民党がプラス7、公明党がマイナス2、民主党はマイナス12です。

【訂正】和歌山県九度山町の補選で一人が無投票当選していたのを抜かしていました。これに伴い当選者数、議席増、占有率などの数字を訂正し、上記のように再掲します。